



校訓

きよく やさしく たくましく

人権集会「楽しく幸せに生きていくために」

人権とは、一人一人が生まれた時からもっている「楽しく幸せに生きていくために」大切にされる権利のことです。今週の水曜日に、体育館でそれぞれの学年・学級から「みんなが楽しく幸せに生きていくために」学んだことを発表し合いました。発表は以下のような内容でした。

- 1年「相手の気持ちを考えて行動することの大切さ」
- 2年「フワフワ言葉を増やしていくこと」
- 3年「相手によって態度を変えることについて」
- 4年「いじめといじり」
- ひまわり学級「みんなニコニコになるために」
- 5年「水俣での環境学習・宿泊教室で学んだこと」
- 6年「いじめを許さない心」

相手の悲しみを分かることができるのは人間だけができることだと言われています。自分が自分らしく生きるためには、相手のことも大切にしなければいけません。暴力や暴言、うわさや仲間外しなどは相手の心や体を傷つけ、安心安全な暮らしをうばう絶対に許されないことです。

楠小から相手を傷つける言葉や行動がなくなるよう、みんなで学んだことを生活に生かしてほしいと思います。 【人権コーナー →】



【人権集会の様子】



12月の生活目標「きれいな言葉づかいをしよう」

言葉は人が成長していくうえでとても大切なものです。木や花々は光を浴びて成長しますが、子どもたちは日々、「言葉を浴びながら」成長していきます。ご家庭で、お子様は学校の様子や自分の気持ちをどんな言葉で表していますか。学校生活の中では、自分の思いをしっかりと相手に伝えることができずにトラブルになってしまうことがよくあります。

心が乱れてくると言葉遣いも乱れてくるものです。美しい言葉を使っていると自然と心も整ってくる 경우가多くあります。やはり「言葉」には、人を育てる力が宿っているのでしょうね。12月は学校もご家庭も何かと落ち着かなくなります。そんな時期だからこそ、子どもたちが自分の使っている言葉をしっかりと振り返り、落ち着いた生活ができるよう支援していきたいと思います。

学校評価のご協力、ありがとうございます！本日締切です。

「すぐーる」でお知らせしております学校評価へのご協力、誠にありがとうございます。保護者お皆様や児童からのアンケート結果をしっかりと受け止め、分析し、今後の学校運営や子どもたちへの支援体制づくりなどに生かしていきます。今年度の学校評価の結果などについては、後日、あらためて学校ホームページで公開いたします。